

川 村 短 大 ○ 横 田 明 子
お茶の水女大家政 富 田 守

目的 われわれは家庭管理学をより魅力あるものとするために、家庭管理に関する諸々の知識を秩序づけて新しい授業体系を模索することを目的とする。

方法 家族構成員のもつ諸欲求の充足、広い意味での人間形成、さらには家族の福祉の維持・向上の実現のために家庭管理は存在すると考え、われわれは心理学者 Abraham Maslow の欲求階層説を採用して、家庭管理学という学問体系を整理構築してみた。

結果 Maslow の説にしたがって家族の諸欲求を分類し、欲求の構造を見極め、それぞれの充足を可能にする実践的手段についての科学的研究結果を多方面の学問領域から収集した。その結果、まず生理的欲求とその充足については、生活時間にみられる様々な生活行動を取りあげて、おのおのの生活行動について家庭生活を快適に過ごすための科学のおよび実践的な多くの知識を集め、整理統合することができることが分かった。健康と安全の欲求に関しても、またさらに所屬と愛の欲求、承認の欲求に関しても、色々な学問領域の知識を総合して科学のおよび実践的知識をまとめることができる。また、より下層の欲求の充足により、より上層の欲求の充足が可能になるわけで、以上に述べたような諸欲求の充足が得られたならば、最高次の自己実現の欲求も充足できると考える。